

令和6年度 第2回宝塚市地域公共交通協議会（書面）の結果
回答数 21 名、委員の総数 21 名

結果・意見	今後の対応
【審議事項】 議案第1号（審議事項） 地域公共交通確保維持改善事業 R6 年度事業評価（結果） 賛成 18 名、会長一任 3 名、反対 0 名 本議案について原案のとおり承認する （意見） 3.目標達成に向けた公共交通に関する具体的取組み内容 ・定期的に実施している会議は、令和4年度より対面会議とリモート会議を併用、令和5年度より対面会議としています。 ・バスに乗車したことがない人にも乗車してもらうために、自治会予算で大人回数券を購入し、自治会会員に配布しています。 ・また、自治会予算で一部費用負担し、大人回数券の割引販売を行っています。 ・地域住民によるミニ時刻表の作成や、定期的に広報誌を発行し地域全戸に配布、地域外の設置個所も拡大しています。 4.具体的取組に対する評価 ・バスに乗車したことがない人にも乗車してもらうために、自治会予算で大人回数券を購入し、自治会会員に配布しています。また、自治会予算で一部費用負担し、大人回数券の割引販売し、多くの人が乗車しました。 5. 自己評価から得られた課題と対応方針 ・多くの団体が参加するイベントに出店し、子供向けのワークショップなどを行っています。 ・定期的に広報誌を発行し地域全戸に配布、地域外の設置個所も拡大し、バス運行の必要性を地域内外に理解を深める広報活動を行っています。	→ご意見を基に、より詳細な内容へ修正します。

(その他意見) ・公共交通の課題は、色々あります。ガソリン費の高騰による燃料問題、EV、水素等で化石燃料に変わる燃料で公共交通の維持が必要と考えます。 - また、人口に合わせたバスのサイズの変更等、柔軟な対応が必要と考えます。	・近年、社会情勢等の変化により、様々な公共交通の課題が生じてあり、市としても柔軟に対応を行っていただくと考えています。
--	---